

## 令和2年5月の観光客の動向

## 1 概要

令和2年5月における調査対象ホテル・旅館85施設の宿泊客数(宿泊延べ人数)は、合計32,973人で、前年同月比89.3%減となった。このうち外国人は、418人で前年同月比98.5%減となった。

令和2年5月における調査対象観光施設・ドライブイン24施設の入場・来場者数(延べ人数)は、合計82,218人で、前年同月比88.6%減となった。

(単位:人、%)

	延べ宿泊客数 延べ入場・来場者数	前年同月比	動向
全体	32,973	▲ 89.3	・国内からの宿泊客、海外からの宿泊客ともに減少。 ・国内は全ての地域からの宿泊客が減少。 ・海外はほぼ全ての国・地域からの宿泊客が減少。 ・個人客、団体客ともに減少。
外国人客	418	▲ 98.5	・韓国、香港、中国、台湾は新型コロナウイルス感染症の影響から、前年を大きく下回った。
主要観光施設 ドライブイン	82,218	▲ 88.6	・新型コロナウイルス感染症の影響から、前年を大きく下回った。

## 2 主な地区別の動向

(単位:人、%)

	延べ宿泊客数	前年同月比	動向
鹿児島地区	12,526	▲ 90.0	・国内からの宿泊客、海外からの宿泊客ともに減少。 ・国内は全ての地域からの宿泊客が減少。 ・海外はほぼ全ての国・地域からの宿泊客が減少。 ・個人客、団体客ともに減少。
指宿地区	1,297	▲ 97.6	・国内からの宿泊客、海外からの宿泊客ともに減少。 ・国内は全ての地域からの宿泊客が減少。 ・海外は全ての国・地域からの宿泊客が減少。 ・個人客、団体客ともに減少。
霧島地区	5,666	▲ 89.6	・国内からの宿泊客、海外からの宿泊客ともに減少。 ・国内は全ての地域からの宿泊客が減少。 ・海外は全ての国・地域からの宿泊客が減少。 ・個人客、団体客ともに減少。
北薩地区	4,715	▲ 65.1	・国内からの宿泊客、海外からの宿泊客ともに減少。 ・国内は全ての地域からの宿泊客が減少。 ・海外は全ての国・地域からの宿泊客が減少。 ・個人客、団体客ともに減少。
大隅地区	1,764	▲ 84.8	・国内からの宿泊客、海外からの宿泊客ともに減少。 ・国内は全ての地域からの宿泊客が減少。 ・海外は全ての国・地域からの宿泊客が減少。 ・個人客、団体客ともに減少。
種子島地区	1,876	▲ 64.1	・国内からの宿泊客は減少。海外からの宿泊客は増加。 ・国内はほぼ全ての地域からの宿泊客が減少。 ・海外はアメリカからの宿泊客(ロケット関係者)が増加。 ・個人客、団体客ともに減少。
屋久島地区	163	▲ 98.8	・国内からの宿泊客、海外からの宿泊客ともに減少。 ・国内は全ての地域からの宿泊客が減少。 ・海外は全ての国・地域からの宿泊客が減少。 ・個人客、団体客ともに減少。
奄美地区	4,201	▲ 84.8	・国内からの宿泊客、海外からの宿泊客ともに減少。 ・国内は全ての地域からの宿泊客が減少。 ・海外は全ての国・地域からの宿泊客が減少。 ・個人客、団体客ともに減少。
その他地区	765	▲ 76.4	・国内からの宿泊客、海外からの宿泊客ともに減少。 ・国内は全ての地域からの宿泊客が減少。 ・海外は全ての国・地域からの宿泊客が減少。 ・個人客、団体客ともに減少。

【「宿泊施設」「観光施設・ドライブイン」全体の動向】

宿泊施設と観光施設・ドライブイン 総合(延べ人数)

令和2年5月

(単位:人、%)

	対象施設	宿泊者数 入場・来場者数	前年同月	前年比	参考: R1年前年比 (R1/H30)
主要宿泊施設	85	32,973	308,072	▲ 89.3	▲ 3.2
主要観光施設 ドライブイン	24	82,218	722,511	▲ 88.6	+13.9

【主要宿泊施設の宿泊者】

宿泊客数(延べ人数)

(単位:人、%)

	令和2年5月	前年同月	前年比	参考: R1年前年比 (R1/H30)
合計	32,973	308,072	▲ 89.3	▲ 3.2
鹿児島地区	12,526	125,173	▲ 90.0	▲ 2.7
指宿地区	1,297	53,727	▲ 97.6	▲ 8.8
霧島地区	5,666	54,555	▲ 89.6	▲ 1.9
北薩地区	4,715	13,518	▲ 65.1	+3.4
大隅地区	1,764	11,606	▲ 84.8	▲ 1.4
種子島地区	1,876	5,231	▲ 64.1	+14.8
屋久島地区	163	13,468	▲ 98.8	▲ 8.4
奄美地区	4,201	27,549	▲ 84.8	+0.4
その他	765	3,245	▲ 76.4	▲ 7.4

【観光施設・ドライブイン】

入場・来場者数(延べ人数)

(単位:人、%)

	令和2年5月	前年同月	前年比	参考: R1年前年比 (R1/H30)
合計	82,218	722,511	▲ 88.6	+13.9
観光施設	64,607	611,707	▲ 89.4	+16.4
ドライブイン	17,611	110,804	▲ 84.1	+4.4

### 【 発地別宿泊客数の動向 】

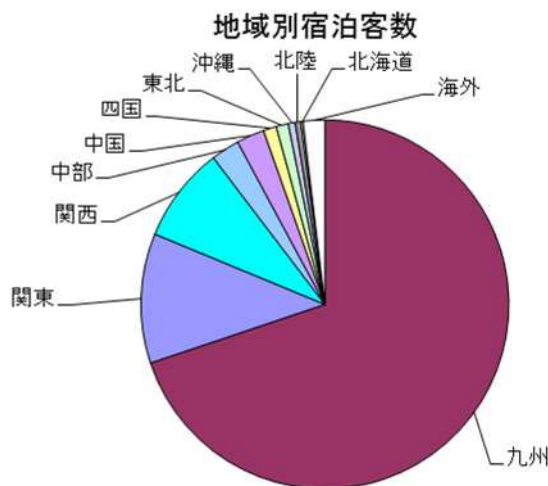
#### 1 地域別

宿泊客数を地域別にみると、九州 15,381 人（構成比 69.8%）が最も多く、次いで関東 2,504 人（同 11.4%）、関西 1,853 人（同 8.4%）の順となっている。

地域別宿泊客数(延べ人数)

(単位：人、%)

	令和2年5月 (構成比)	前年同月	前年比
合計	22,020 ( 100.0 )	236,334	▲ 90.7
北海道	42 ( 0.2 )	2,313	▲ 98.2
東北	235 ( 1.1 )	2,441	▲ 90.4
関東	2,504 ( 11.4 )	49,043	▲ 94.9
北陸	110 ( 0.5 )	2,670	▲ 95.9
中部	551 ( 2.5 )	15,827	▲ 96.5
関西	1,853 ( 8.4 )	31,292	▲ 94.1
中国	539 ( 2.4 )	8,824	▲ 93.9
四国	254 ( 1.2 )	2,354	▲ 89.2
九州	15,381 ( 69.8 )	91,291	▲ 83.2
沖縄	133 ( 0.6 )	1,724	▲ 92.3
海外	418 ( 1.9 )	28,555	▲ 98.5



注：地域別回答があった先の集計のため、宿泊数全体とは一致しない

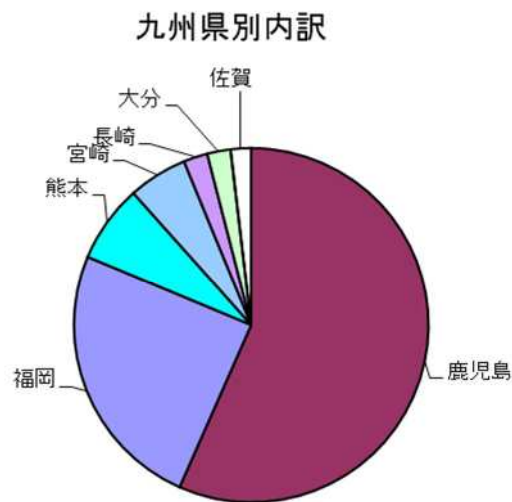
#### 2 九州県別内訳

九州からの宿泊客数を県別にみると、県内 8,710 人（構成比 56.6%）が最も多く、次いで福岡 3,793 人（同 24.7%）、熊本 1,095 人（同 7.1%）が続いている。

九州県別内訳(延べ人数)

(単位：人、%)

	令和2年5月 (構成比)	前年同月	前年比
合計	15,381 ( 100.0 )	91,291	▲ 83.2
福岡	3,793 ( 24.7 )	24,366	▲ 84.4
佐賀	288 ( 1.9 )	2,823	▲ 89.8
長崎	338 ( 2.2 )	2,503	▲ 86.5
熊本	1,095 ( 7.1 )	7,942	▲ 86.2
大分	327 ( 2.1 )	2,601	▲ 87.4
宮崎	830 ( 5.4 )	8,659	▲ 90.4
鹿児島	8,710 ( 56.6 )	42,397	▲ 79.5



注：地域別回答があった先の集計のため、宿泊数全体とは一致しない

### 3 国・地域別内訳

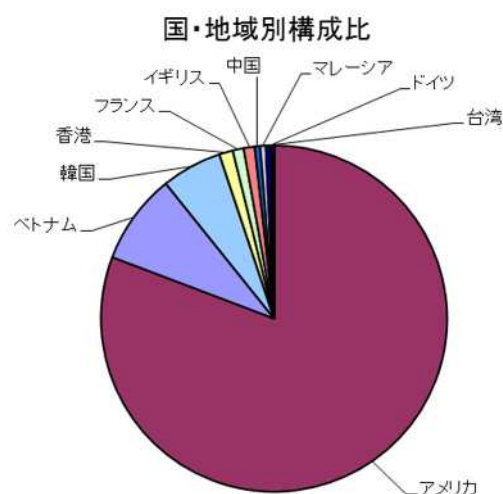
海外からの宿泊客のうち、アジア地域別にみると、ベトナム 33 人（構成比 7.8%）が最も多く、韓国 22 人（同 5.3%）、香港 5 人（同 1.2%）、中国、マレーシアともに 2 人（ともに同 0.5%）などの順となっている。韓国、香港、中国、台湾は新型コロナウイルス感染症の影響などから、前年を大きく下回った。

また、アジア以外の地域は、アメリカ 315 人（同 75.3%）、フランス、イギリスともに 4 人（ともに同 1.0%）、などとなった。

国・地域別内訳(延べ人数)

(単位:人、%)

	令和2年5月 (構成比)	前年同月	前年比
合計	418 ( 100.0 )	28,495	▲ 98.5
アメリカ	315 ( 75.3 )	756	▲ 58.3
ベトナム	33 ( 7.8 )	18	+83.3
韓国	22 ( 5.3 )	5,240	▲ 99.6
香港	5 ( 1.2 )	7,400	▲ 99.9
フランス	4 ( 1.0 )	283	▲ 98.6
イギリス	4 ( 1.0 )	215	▲ 98.1
中国	2 ( 0.5 )	3,222	▲ 99.9
マレーシア	2 ( 0.5 )	237	▲ 99.2
ドイツ	2 ( 0.5 )	163	▲ 98.8
台湾	1 ( 0.2 )	8,615	▲ 99.9
シンガポール	0 ( 0.0 )	437	全減
オーストラリア	0 ( 0.0 )	266	全減
カナダ	0 ( 0.0 )	117	全減
タイ	0 ( 0.0 )	100	全減
インド	0 ( 0.0 )	6	全減
その他	28 ( 6.7 )	1,420	▲ 98.0



注：国・地域別回答があった先の集計のため、地域別宿泊客数とは一致しない

### 【形態別宿泊客数の動向】

宿泊客を形態別にみると、個人客（含む家族・小グループ）が 16,625 人（構成比 89.1%）、団体客（15名以上）は 2,024 人（同 10.9%）となった。

形態別宿泊客数(延べ人数)

(単位:人、%)

	令和2年5月 (構成比)	前年同月	前年比
合計	18,649 ( 100.0 )	232,801	▲ 92.0
個人客(含む家族・小グループ)	16,625 ( 89.1 )	179,760	▲ 90.8
団体客(15名以上)	2,024 ( 10.9 )	53,041	▲ 96.2
内			
団体小計	2,024 ( 100.0 )	53,041	▲ 96.2
一般団体・企画商品	2,024 ( 100.0 )	43,976	▲ 95.4
大会	0 ( 0.0 )	1,685	全減
修学旅行	0 ( 0.0 )	7,380	全減

注：回答のあった先のみの集計のため、全体合計とは一致しない

## 【 宿泊単価・売上金額・購入単価の動向 】

## 1 宿泊単価

宿泊単価のうち、客室単価は、前年同月と比較して「高い」と答えた施設は8.2%、「前年並み」と答えた施設は27.9%、「低い」と答えた施設は63.9%となった。

付帯消費額については、前年同月比で「高い」は7.0%、「前年並み」が26.3%、「低い」が66.7%となった。

## 宿泊単価

令和2年5月		(単位:%)	
	客室単価	付帯消費額	
合 計	100.0	100.0	
高 い	8.2	7.0	
前年並み	27.9	26.3	
低 い	63.9	66.7	

## 2 売店の売上金額・購入単価

観光施設・ドライブインの売店の売上金額については、前年同月と比較して「増加」と答えた施設は0.0%、「前年並み」は0.0%、「減少」は100.0%となった。

また、1人当たりの購入単価については、前年同月比で「高い」は0.0%、「前年並み」が0.0%、「低い」が100.0%となった。

## 売上金額・購入単価

令和2年5月		(単位:%)	
	売上金額	購入単価	
合 計	100.0	100.0	
増 加	0.0	0.0	
前年並み	0.0	0.0	
減 少	100.0	100.0	

【 6・7月の宿泊客数、入場・来場者数見込みの動向 】

1 宿泊客数の見込み

6月の宿泊客数の見込みについては、前年同月と比較して3.0%の施設が「増加」と答えた。そのうち「1～30%の増加」、「50%以上の増加」と答えた施設はともに1.5%となった。「昨年並み」と答えた施設は2.9%となった。「減少」と答えた94.1%の施設のうち、「1～30%の減少」と答えた施設は5.9%、「30～50%の減少」と答えた施設は8.8%、「50%以上の減少」と答えた施設は79.4%となった。

7月の宿泊客数の見込みについては、前年同月と比較して3.0%の施設が「1～30%の増加」と答えた。「昨年並み」と答えた施設は1.5%となった。「減少」と答えた95.5%の施設のうち、「1～30%の減少」と答えた施設は12.1%、「30～50%の減少」と答えた施設は13.6%、「50%以上の減少」と答えた施設は69.8%となった。

宿泊客数の見込み(前年同月比)

令和2年5月		(単位:%)	
		6月見込み	7月見込み
合計		100.0	100.0
増加	50%以上	1.5	0.0
	30～50%	0.0	0.0
	1～30%	1.5	3.0
昨年並み		2.9	1.5
減少	1～30%	5.9	12.1
	30～50%	8.8	13.6
	50%以上	79.4	69.8

## 2 観光施設・ドライブインの入場・来場者数の見込み

観光施設・ドライブインの6月の入場・来場者数の見込みについては、前年同月と比較して7.7%の施設が「1～30%の増加」と答えた。「減少」と答えた92.3%の施設のうち、「1～30%の減少」と答えた施設は7.7%、「30～50%の減少」と答えた施設は15.4%、「50%以上の減少」と答えた施設は69.2%となった。

7月の入場・来場者数の見込みについては、前年同月と比較して全ての施設が「減少」と答えた。そのうち「1～30%の減少」と答えた施設は16.7%、「30～50%の減少」と答えた施設は8.3%、「50%以上の減少」と答えた施設は75.0%となった。

入場・来場者数の見込み(前年同月比)

令和2年5月		(単位:%)	
		6月見込み	7月見込み
合計		100.0	100.0
増加	50%以上	0.0	0.0
	30～50%	0.0	0.0
	1～30%	7.7	0.0
昨年並み		0.0	0.0
減少	1～30%	7.7	16.7
	30～50%	15.4	8.3
	50%以上	69.2	75.0

## 調査の概要

本県の最新の観光客の動向を定期的に把握し、本県観光の誘致対策等に役立てるとともに、観光関係者のビジネスや効果的な事業展開などにも広く活用していただくため、県内主要宿泊施設、観光施設等への宿泊・入り込み状況について、アンケート調査を実施いたしました。

・調査期間 令和2年5月1日～5月31日

### ・調査項目

- |                 |   |   |
|-----------------|---|---|
| ホテル・旅館          | { | <ul style="list-style-type: none"> <li>① ホテル・旅館の全宿泊者数（延べ人数）</li> <li>② 方面別宿泊者数（国内地域、海外）</li> <li>③ 海外宿泊者数（国・地域別内訳）</li> <li>④ 宿泊単価（客室単価、付帯消費額）<br/>対前年比「高い」、「昨年並み」、「低い」から選択</li> <li>⑤ 6、7月の宿泊客数見込み（対前年比「増加」、「昨年並み」、「減少」から選択し、増減割合を「1～30%」、「30～50%」、「50%以上」から選択）</li> </ul> |
| 観光施設・<br>ドライブイン | { | <ul style="list-style-type: none"> <li>① 入場者来場者数（延べ人数）</li> <li>② 売店売上金額（対前年比「増加」、「昨年並み」、「減少」から選択）</li> <li>③ 一人当たり購入金額（対前年比「上昇」、「昨年並み」、「下落」から選択）</li> <li>④ 6、7月の入場・来場者数見込み（対前年比「増加」、「昨年並み」、「減少」から選択し、増減割合を「1～30%」、「30～50%」、「50%以上」から選択）</li> </ul>                        |

### ・調査対象

(1) ホテル・旅館	85 施設	鹿児島地区	18
		指宿地区	12
		霧島地区	12
		種子島地区	5
		屋久島地区	5
		奄美地区	13
		大隅地区	9
		北薩地区	6
		その他地区	5
(2) 観光施設	19 施設		
(3) ドライブイン	5 施設		